

建交労大阪府本部 機関紙



発行元 府本部
電話 06-4800-7115

3・14大阪総行動へ建交労大阪結集

大阪春闘共闘と大阪労連が主催した、3月14日（木）大阪総行動に建交労大阪が結集し、終日行動に取り組みました。早朝は、なんば一栄前と淀屋橋駅前で「物価高騰を上回る賃上げを勝ち取る」を宣言し、建交



労大阪はなんば一栄前へ4名、淀屋橋駅前に8名が参加しました。なんば一栄前では、荻田書記長が建交労を代表して弁士として発言。荻田書記長は、「物価高騰を上回る賃上げ回答額は大手企業にとどまり、25%しか実現していない。」と述べたうえで「多くの中小零細企業の運輸業界はゼロ回答が多数ある。また、2024年問題による労働時間の上限規制は運輸労働者の賃下げされる恐れもある。これでは、景気が回復することなどありえない。日本経済を活性化させるには、物価高騰を

上回る賃上げと消費税減税で個人所得を増やすしかない。そして、賃上げ出来ない中小企業には政府が賃上げ出来るだけの支援金を出すべきだ。」と訴えました。早朝宣伝後に建交労大阪は、JR西日本本社前に建交労の仲間の皆さん〇〇名が結集し、西日本鉄道本部の抗議宣伝行動に参加。JR西日本本社前には建交労近畿地協・早田事務局長と大阪労連・菅議長、建交労大阪府本部・前村委員長が激励のあいさつを行いました。当該の西日本鉄道本部からは「昨日の回答額、全社員平均5,850円では物価高騰を上回る賃上げではない。

他の大手企業では、労働組合が要求した満額回答が多数報告されている。JR西日本は大手企業として社会的責任を果たせ！」と怒りの声を上げ

ました。抗議宣伝後は大阪市本町にある国際ビル前に大阪労連傘下の組織120名が結集し、国際ビル前から大阪市役所前まで、シユプレヒコール





女神像前決起集会

で「大企業は、内部留保を労働者に還元せよ！物価高騰を上回る賃上げを勝ち取ろう！夢洲に万博・カジノはいらない！」と元気

よく声を上げデモ行進しました。休憩後は、大阪市役所前にある女神像前に400名が結集、建交労大阪から10名が結集して決

起集会に参加しました。決起集会後は、女神像前から関西電力本社前を経由して『原発再稼働を許さない！』と抗議しながら

ら、西梅田公園前まででも行進を行いました。デモ行進に参加した建交労大阪は、関西支部2名、大阪合同支部2名、西

日本鉄道本部2名、大阪府本部役員2名と宣伝力1運転手として、此花支部・山本組合員が参加しました。

関西合同支部大田貨物

偽装請負裁判報告集会

2024年3月22日

(金)堺市産業振興センターにて、建交労関西合同支部大陽液送分會大田貨物班偽装請負裁判報告集会が行われ、多くの参加で開催されました。

大陽液送東堀さんの司会で始まり、建交労関西合同支部橋本執行委員長の挨拶、建交労全国トラック部会足立部会長の挨拶があり、地域労組さかいの尾下さんから大阪医療事務所公用車運転偽装請負事案の説明がありました。

大田貨物班長谷川さんから2020年3月16日の提訴から4年間たつてきた偽装請負裁判の報告がありました。

本件は、大阪地裁、大阪高裁と棄却され、2023年9月に最高裁への上告申立てを行い、同年11月

に最高裁へ上告受理申立て理由書を提出し、僅か3ヶ月半という異例の速さで、2024年2月21日上告不受理が決定されました。この判決は二度と覆ることはありません。今後、気持ちを切り替えてどうたつて行くか、皆で色々議論しあらゆる方法を使い奮闘していきたいと思えますと述べ

べ、この4年間、建交労の仲間の皆様には多大なる御支援と御協力を賜り、本当にありがとうございます。ここまで、ございました。ここまでは、たつたかつてこれたのも仲間の皆様の支えがあったからだといふ強く述べられました。

裁判経過報告のまとめで村田弁護士から、事件概要、訴訟の経緯、高裁判決の内容を詳しく説明して頂きました。

次に懇親会が行われ、会場内で食事をしながらディスカッションされました。最後に大陽液送穀谷分會長の力強い団結ガンバローで報告集會が締めくくられ閉會となりました。参加された皆様お疲れ様でした。

(寿運送分會宗正芳)

偽装請負裁判を受けて

組合員の感想とたたかい

裁判所(裁判官)は労働者の味方ではなく敵であり、裁判は誰にでも平等では無いと言ふ事を実感しました。これからの意気込みとしては、少しでも職場の労働条件を良くしていくために団交や組合活動に出来るだけ参加していきたいと思えます。

(竹村 政和)

証拠も集め万全の体制だったにも関わらず、裁判官は、こちらの訴えの精査もせず、まるで結果ありきとしか思えない判決に非常に不条理さと憤りを感じます。これから大田貨物

に対しても改善されない配車差別や、大陽との格差の見直しなど、運転手の事を考えた働きやすい職場環境づくりを要求し、ドライバーズファーストを目指したいと思えます。

(服部 謙作)

子供の頃から裁判官は、正義だと思っていました



が、いい加減な、役人仕事を目の当たりにして、開いた口が塞がりません。

私たちは、多くの証拠を提出し、それらを立証し、労働者としての権利を守る為にたたかってきました。しかし裁判官は、私たちの訴えに耳を貸すこともなく、不当な判決を行った事に、大田貨物班メンバーみんなが強い憤りを感じました。今後、大田貨物班一致団結し、会社との団体交渉にのみ、たたかっています。

(福岡 哲也)

大阪府本部組織拡大宣伝

大阪府本部は、4月20日(土)午後13時から約1時間、春闘組織拡大の第2次集中行動ゾーンとして天神橋筋商店街(南森町)で建交労への加入を呼びかける宣伝行動に取り組みました。参加者は、全体で10名。関西支部51名、大阪合同支部5



名、関西合同支部1名、此花支部1名、関西ダンプ支部2名が参加し、ティッシュ入りビラ800個を配布しました。弁士には、前村委員長と荻田書記長が務め、「2024年問題による労働条件の変更、その他パワハラで悩む方は、是非建交労までご相談ください。」と訴えました。宣伝中に足を止め、私たちが呼びかけている内容を聞いている方もいました。また、「運輸産業が他の業種と比べても低い水準になっているのは、1990年に規制緩和が行われ免許制から許可制に変わり、運輸会社が増えた事、くわえて、運送手段を持

たない仲業者が法律で認められたことが原因で、下請け重層構造が合法化されたこと。」だと述べ、根本原因にメスを入れること。標準運賃の適正化をはかることが重要であることを明らかにしました。運輸業で働く若者は、殆どいません。魅力ある業界に変えて行くには、運送価格を大幅に引き上げて、運転手の賃金を他の業種と同じように引き上げなければ人手不足を解消することなど出来ないのです。



全労連共済の2,500人共済対話キャンペーンを成功させよう!

◆ 2023年1月から掛金減額で増額共済金が制度化されました。

火災共済

- 地震等共済金は地震・津波に適用
- 支払限度額は全額焼・流失で300万円限度で給付
- 風水害等共済金は豪雨・台風・火災などの損害に

住宅は最高 3,000万円 保障
家財は最高 1,500万円 保障
地震等共済金 300万円 保障

◆ 2023年10月からの設定保険料と比べると

前年度	長寿共済	火災共済	差
月額	95,990円	21,800円	▲4,49円
月額	95,580円	21,800円	▲4,43円
月額	117,870円	21,800円	▲5,46円
月額	120,800円	21,800円	▲5,58円
初年度	121,230円	21,800円	▲5,61円
月額	96,210円	21,800円	▲4,45円

加入条件：本宅・4人家族 専業主婦
専業主婦：(建物+家財)=3,600万円
建物2,100万円 家財1,500万円

◆ 全労連共済(事業部会)は、掛金減額で地震共済も保障
◆ 民間保険料金は追加給付は付いていません。

全労連共済の2,500人共済対話キャンペーンを成功させよう!

◆ 2023年1月から掛金減額で増額共済金が制度化されました。

火災共済

- 地震等共済金は地震・津波に適用
- 支払限度額は全額焼・流失で300万円限度で給付
- 風水害等共済金は豪雨・台風・火災などの損害に

住宅は最高 3,000万円 保障
家財は最高 1,500万円 保障
地震等共済金 300万円 保障

◆ 2023年10月からの設定保険料と比べると

前年度	長寿共済	火災共済	差
月額	95,990円	21,800円	▲4,49円
月額	95,580円	21,800円	▲4,43円
月額	117,870円	21,800円	▲5,46円
月額	120,800円	21,800円	▲5,58円
初年度	121,230円	21,800円	▲5,61円
月額	96,210円	21,800円	▲4,45円

加入条件：本宅・4人家族 専業主婦
専業主婦：(建物+家財)=3,600万円
建物2,100万円 家財1,500万円

◆ 全労連共済(事業部会)は、掛金減額で地震共済も保障
◆ 民間保険料金は追加給付は付いていません。